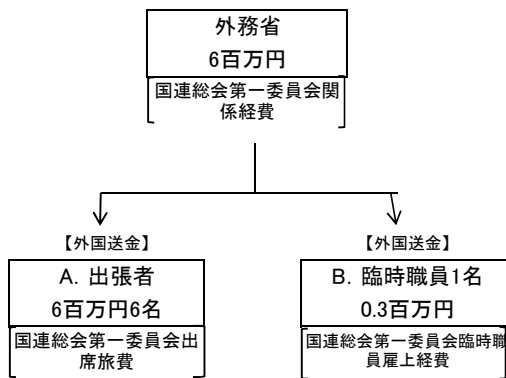


平成23年行政事業レビューシート（外務省）											
事業名		国連総会関係経費			担当部局庁		軍縮不拡散・科学部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		平成20年度			担当課室		軍備管理軍縮課		課長 吉田 謙介		
会計区分		一般会計			施策名		Ⅱ－2 軍備管理・軍縮・不拡散への取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条第3項			関係する計画、通知等		－				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		国連総会第一委員会は、毎年10月から5～6週間の日程で、ニューヨークに於いて開催される国際的な軍縮政策を統括する討議である。唯一の戦争被爆国として軍縮推進を外交の大きな柱としている我が国は、1994年以降、同委員会に核軍縮決議を提出している。我が国として、同討議に参加し、軍縮の推進に積極的に参加し貢献していく必要がある。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)		(1) 我が国が提出している核軍縮決議案及び小型武器決議案に関し、多数国の支持を確保するために、第一委員会議場における全国連加盟国への支持要請及び決議本文に関する現場における主要国との交渉を行う。会期前からジュネーブを拠点に議論が開始されており、他の主要国もジュネーブから軍縮会議代表部大使以下をニューヨークに出張させている。 具体的には、我が国軍縮代表部からニューヨークに出張し、各分野の議論をフォローし、必要に応じて各国からの情報収集を踏まえ本省との調整を行うための経費。 (2) 多くの出張者の受け入れ準備及びアポ取り付け等の事務的な業務を行う臨時職員の雇い上げ費用。									
実施方法		■直接実施 □業務委託等 □補助 □貸付 □その他									
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求			
		予算の状況	当初予算	3	6	6	6	5			
			補正予算	－	－	－	－				
			繰越し等	－	－	－	－				
			計	3	6	6	6	5			
		執行額		6	6	6					
		執行率(%)		183.6	99.0	111.1					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
		(目標)数多くの軍縮関連の決議を採択し、国際的な軍縮機運を高める。 (実績)第65回国連総会第一委員会では、58本の決議・決定が採択され、そのうち34本が無投票で採択された。投票に付された24本の決議のうち、我が国は19本に賛成票を投じた。			成果実績	賛成決議数	52	49	34+19		
					達成度	%	約89.7	約90.7	約91.4		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
		第65回国連総会第一委員会に軍縮代大使他4名が約1ヶ月間出張・出席し、58本の決議・決定が採択された。我が国の核軍縮決議は、過去最多の90カ国の共同提案国を得て採択された。			活動実績 (当初見込み)	採択決議数	58	54	58	－	
							58	54	(58)	()	
単位当たりコスト		国連総会第一委員会出張経費 1, 021, 973(円/1名)			算出根拠	出張経費(6, 131, 840円)/出張人数(6名)					
平成23 (単位:千円) (年度予算内訳)	費 目		23年度当初予算	24年度要求							
	在外職員等旅費		5,406	5,103							
	人件費		249	235							
	計		5,655	5,338							

事業所管部局による点検			
	評 価	項 目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	平成22年度、我が国は決議案「核兵器の全面的廃絶に向けた共同行動」を国連へ提出し、右決議は過去最多90か国の共同提案国を得、10月26日の第一委員会において、圧倒的多数で採択された。また、同決議案は、12月8日、国連総会本会議においても圧倒的多数（過去最多）の賛成を得て採択され、我が国の取組及び各国に対する働きかけが大きな成果を得た。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	予算については軍縮代表部大使を含む4名の措置がなされているが、議場での調整や支持取り付け以外にも、プレス対応、NGO会合などのサイドイベント、非公式協議など同時並行的に行われている業務が多く、軍縮代表部5名が出張できる体制が必要である。現状は4名分の予算で日程の調整を行い5名を出張させている状況であり、恒常的に5名配置できる体制が必要である。 なお、本件出張旅費は、外国送金後、旅費に関する法律に基づき各種証拠書類及び領収書を精査し出張者に支給している。 また、臨時職員雇上費用は、外国送金後、臨時職員の勤務状況をタイムカード等により把握した上で臨時職員に支給している。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	事業見直し等による減		
縮減(事業見直し等による減)			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロック
ごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。使
途と費目の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.出張者			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
出張旅費	出張者A	2			
出張旅費	出張者B	1			
計			計		
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	国連総会第一委員会出席	2		
2	出張者B	"	1		
3	出張者C	"	1		
4	出張者D	"	1		
5	出張者E	"	1		
6	出張者F	"	0.4		
7					
8					
9					
10					

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	臨時職員	国連総会第一委員会臨時職員雇用	0.3		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					